



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アイメタルテクノロジー

コード番号 5605 URL <http://www.imetal.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大岡 信一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 齋藤 誠

TEL 029-831-1791

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	36,269	△6.2	506	△41.0	406	△47.9	241	△16.8
24年3月期第3四半期	38,650	8.9	857	△51.9	780	△50.0	290	△66.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 241百万円 (22.9%) 24年3月期第3四半期 196百万円 (△75.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	5.40	—
24年3月期第3四半期	6.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	42,194	19,770	46.9
24年3月期	46,995	19,619	41.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 19,770百万円 24年3月期 19,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,400	△8.6	620	△23.5	470	△33.1	280	12.5	6.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	45,000,000 株	24年3月期	45,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	164,707 株	24年3月期	162,521 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	44,836,848 株	24年3月期3Q	44,838,664 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災からの復興需要やエコカー補助金の政策効果により緩やかに持ち直す一方で、欧州財政不安の長期化・中国経済低迷および円高の影響などにより、景気の先行きが不透明な状況の中で推移いたしました。

このような経済情勢の下、当社グループの得意先であるトラック業界は、国内では復興需要やエコカー補助金の政策効果により、また、海外でもアセアンを中心とした新興国・資源国市場の需要拡大を中心に堅調に推移しました。

一方、建設機械業界におきましては、国内は復興需要が底堅く推移したものの、海外では、中国市場の需要鈍化による減少が依然として継続し、全体では減少傾向で推移いたしました。

こうした環境の下、当第3四半期連結累計期間の売上高は362億69百万円（前年同四半期386億50百万円の6.2%減）となりました。

損益面におきましては、営業利益は5億6百万円（前年同四半期8億57百万円の41.0%減）、経常利益は4億6百万円（前年同四半期7億80百万円の47.9%減）となり、税金費用を控除した結果、四半期純利益は2億41百万円（前年同四半期2億90百万円の16.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債および純資産の状況

(a) 資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は129億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ41億78百万円減少いたしました。これは主に製品が2億3百万円増加したのに対し、現金及び預金が10億10百万円、受取手形及び売掛金が33億28百万円、仕掛品が81百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は292億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億23百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が6億63百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、421億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ48億1百万円減少いたしました。

(b) 負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は147億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億3百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が16億50百万円、短期借入金が10億5百万円、未払費用が7億15百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は76億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億49百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が17億50百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、224億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ49億53百万円減少いたしました。

(c) 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は197億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億51百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益の計上により2億41百万円増加したのに対し、配当金の支払いが89百万円発生したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は46.9%（前連結会計年度末は41.7%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、概ね見込みどおりに推移しており、平成24年11月13日の「平成25年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法をとっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,396,443	3,385,832
受取手形及び売掛金	8,727,675	5,398,937
製品	1,202,207	1,405,872
仕掛品	428,284	346,630
原材料及び貯蔵品	1,347,434	1,419,416
前払費用	44,001	86,198
未収入金	319,851	233,000
繰延税金資産	411,371	411,427
その他	286,874	297,544
貸倒引当金	△2,170	△1,348
流動資産合計	17,161,973	12,983,511
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,134,539	25,196,471
減価償却累計額	△13,807,516	△14,361,665
建物及び構築物(純額)	11,327,022	10,834,806
機械装置及び運搬具	59,415,120	60,131,122
減価償却累計額	△49,296,997	△50,635,454
機械装置及び運搬具(純額)	10,118,123	9,495,668
土地	5,799,502	5,799,502
建設仮勘定	133,714	652,606
その他	5,951,785	6,114,163
減価償却累計額	△5,220,713	△5,450,608
その他(純額)	731,072	663,555
有形固定資産合計	28,109,435	27,446,138
無形固定資産		
投資その他の資産	214,959	238,019
投資有価証券	1,244,885	1,254,369
繰延税金資産	47,871	47,871
その他	219,380	226,701
貸倒引当金	△2,600	△2,600
投資その他の資産合計	1,509,537	1,526,342
固定資産合計	29,833,931	29,210,500
資産合計	46,995,904	42,194,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,147,128	7,496,657
短期借入金	4,898,000	3,892,600
未払費用	2,449,138	1,733,155
未払法人税等	44,872	162,010
未払消費税等	144,253	88,520
設備関係支払手形	96,702	156,728
設備関係未払金	908,659	986,981
その他	182,689	251,024
流動負債合計	17,871,445	14,767,677
固定負債		
長期借入金	6,807,000	5,056,500
繰延税金負債	564,732	561,707
再評価に係る繰延税金負債	1,009,880	1,009,880
退職給付引当金	436,327	334,248
環境対策引当金	474,506	474,506
その他	212,891	219,160
固定負債合計	9,505,337	7,656,003
負債合計	27,376,783	22,423,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,480,000	1,480,000
資本剰余金	9,510,553	9,510,553
利益剰余金	7,335,450	7,487,485
自己株式	△19,137	△19,426
株主資本合計	18,306,865	18,458,612
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,352	53,197
繰延ヘッジ損益	△8,843	—
土地再評価差額金	1,544,554	1,544,554
為替換算調整勘定	△275,807	△286,033
その他の包括利益累計額合計	1,312,255	1,311,717
純資産合計	19,619,121	19,770,330
負債純資産合計	46,995,904	42,194,011

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	38,650,041	36,269,456
売上原価	35,053,252	33,071,430
売上総利益	3,596,789	3,198,026
販売費及び一般管理費	2,738,972	2,691,501
営業利益	857,816	506,525
営業外収益		
受取利息	279	268
受取配当金	7,792	8,393
固定資産賃貸料	46,917	41,576
受取ロイヤリティー	11,106	11,008
持分法による投資利益	33,239	34,341
助成金収入	40,481	—
その他	51,434	25,556
営業外収益合計	191,252	121,145
営業外費用		
支払利息	168,169	104,886
賃貸費用	49,466	49,426
シンジケートローン手数料	21,212	29,860
その他	29,397	36,784
営業外費用合計	268,245	220,958
経常利益	780,824	406,712
特別利益		
固定資産売却益	—	564
特別利益合計	—	564
特別損失		
固定資産除却損	31,702	19,068
災害による損失	118,840	—
退職給付制度改定損	179,412	—
特別損失合計	329,956	19,068
税金等調整前四半期純利益	450,867	388,209
法人税等	160,043	146,232
少数株主損益調整前四半期純利益	290,824	241,976
四半期純利益	290,824	241,976

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	290,824	241,976
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,295	△16,740
繰延ヘッジ損益	22,482	8,843
為替換算調整勘定	△87,591	△10,225
持分法適用会社に対する持分相当額	—	17,585
その他の包括利益合計	△94,405	△537
四半期包括利益	196,419	241,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	196,419	241,438

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、自動車用等関連部品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当社は、平成25年2月12日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社であるPT. ASIAN ISUZU CASTING CENTERの株式を追加取得し、子会社化とすることを決議致しました。

1. 株式追加取得の目的

アセアンにおけるピックアップトラックおよびトラックの需要の伸びに対応するとともに、鋳造および機械加工も合わせた一貫生産を図り、付加価値の拡大を目的として株式を取得致します。

2. 株式取得する相手会社の名称

PT. ASIAN ISUZU CASTING CENTER

3. 当該会社の名称、事業内容

被取得企業の名称 PT. ASIAN ISUZU CASTING CENTER

事業の内容 自動車用鋳造部品の製造および販売

4. 取得する株式の数、取得価額および取得後の持分比率

株式数(予定) 408,000株

取得価額(予定) 22,032千ドル

持分比率(予定) 51.0%

5. 株式取得の時期

平成25年4月5日(予定)

6. その他の重要な特約等

該当事項はありません。